

# 久喜市立青毛小学校

## 総合的な 学習の時間

単元名：「ぼくのわたしのSDGs」

～チーム青毛“SDGsプロジェクト”～



ICTを活用し、ゲストティーチャーに質問することを通して学びを深めていた。



グループの学習課題に沿って話し合うなど、協働的に取り組むことで学びを深めていた。

## 参会者アンケート等から

## 研究会のあり方・全体的な感想

【授業について】 ※一部文末等を編集しています。

○ゲストティーチャーを招くなど、地域と連携することで子供たちの学びが深まっていく様子を見ることができた。

○年間を通じて、児童の思いを汲み取り、個別最適かつ、協働的な学びを実現するためのモデルプランとなる素晴らしい授業だった。

○児童が自立して学ぶ学習を目指してきたが、どうしても教師が主語の学習になってしまっていた。児童主体の学びの授業を見ることができ、大変参考になった。

○児童一人一人が興味・関心に沿って異なる取組をしている為、本日の授業者の先生のように、一人一人の児童の見届けや事前の準備をしっかりと行っていくことが大切だと感じた。

○SDGsというこれからの日本においてとても重要なことを学ぶ意義を改めて実感することができた。





【協議について】 ※一部文末等を編集しています。

○他市町の先生方と協議することで、校内の研修や市教研での授業研究会だけでなく、更に広い視点で話し合うことができた。

○今年度、類似した単元の授業をしていたため、自分の授業をイメージしながら参観することができた。授業や協議会を通して、困っていたところの解決策や、新しい方法を学ぶことができた。

○他の学校の先生方の意見を聞くことができ参考になったとともに、疑問点を授業者の先生に聞くことで理解を深めることができた。

○先生方の考えや視点、授業づくりをする上でのポイント、各校での取組などを聞いたので、自校での授業づくりに生かしていきたい。

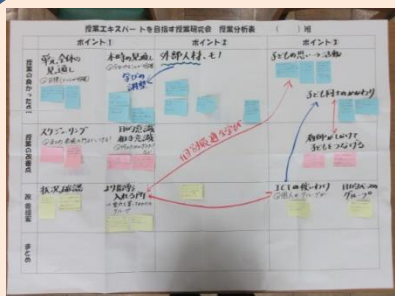
○協議時間が長かったので、十分に議論を深めることができた。複線型の学びについても、授業の姿と合わせて理解することができて良かった。



『私の授業の観てほしいポイント』に沿った研究協議



各班の協議内容の発表



授業分析表